なあ いいだろ？
学校サボって 俺らとカラオケ 行こうぜ
しっぽり 個室でよぉ
いい 加減に…
あ あの！
あ？
迷惑がってるじゃ ないですか
強引なのは よくない…ですよ
遠慮します
なんですか～ 君は？
へぶっ
正義マンか～？ モブがしゃしゃって 来ンじゃねえよ
ちょっと
私に話が あるんでしょ
相手してあげ るわよ 骨身に 沁みる程ね
いでででッ!!
クソッ なんて 力だ…ッ
覚えてろよ！

ありがとうカオ姉
助かっ・・・
ギュッ
助けに入って助けられてどうするのよ
ギュ〜〜〜〜〜ッ
いでッ!?
彼女は三年の佐倉佳織
僕 松崎拓海の先輩であり
ごめん・・
ビビッ
もう ホントに拓海は・・
後先考えないんだから
剣道部の部長
そして
まぁ でも
彼女である
嬉しかったよ

カーン
コーン
ハラ減った腹減ったーッ
拓海～ 学食行こうぜ
ごめん 今日は弁当なんだ
オイオイ まじかよ
てかさ 今度のGW なんか予定決めてる？
僕は多分 部活かな
は～ 真面目 たまには帰宅部の相手もしてくれよ
こんな時 彼女でもいりゃ楽しいんだろうけどよ
デートどこいくぅ～？ ウフフ～みたいな
キモ笑
あー彼女欲しい～
俺もあんな男女混合華やかグループにいれば
今頃充実した学生ライフを・・
そんでさ～
マジかよ
安心しろ どこにいたってお前はお前だよ
・・涙が止まらないよ
拓海ー 佐倉先輩が呼んでるぞ！
あうん！
！
ガタッ

部の事で話があるから時間をもらえるかな

はい大丈夫です

松崎くんごめんね

佐倉先輩 チョー美人だよな～

ボイン

ムニィル

プリッ

おっぱいデカいし

あ～あんな人とエッチできたらなぁ～

無理無理w

ユウくんどったの～？

いや・・なんでもねえよ

あ～いいよなぁ拓海幼なじみなんだろ？よく教室来るけど付き合ったりしてんのかな？

どうだろいつもはぐらかすからな

ってことはだろ

か～～ 羨ましい妬ましい！

あのドエロいボディー好き放題かよ・・ハメ撮りとかくれねえかな～・・

カオ姉はほんと剣道好きだね

なによ突然

まぁ子供の頃からの習慣だし身体を動かすのは好きだけど

なにもGW全部部活入れなくても

部活があれば休みの日にも拓海と一緒に居られるじゃない

いや…それはその僕も嬉しいけど…

何よ煮え切らないわね

健全な学生としては青春を謳歌したいというか…

ん～じゃあ練習頑張ったら最終日を休みにしてデートしましょうか

えっそれは…とてもいい提案だと思います

ムグ…

よし決まり！

それに拓海には私よりも強くなってもらわなきゃ

今朝みたいな事があった時ちゃ～んと守って貰えるようにねっ

ズビシッ

ハハハ…努力します

僕とカオ姉は
ひとつ違いの
幼なじみだ

親同士が仲がいいため
幼い頃からずっと
一緒に過ごしてきた

小学生

剣道をはじめたのも
彼女の影響だ

でしょ～？

剣カッケー!!

中学生

ずっと近くで
成長していき

傍にいるのが
当たり前だった

ほらうざかない

ちょ…っ
ちょっと…

だからこれからも
ずっと傍にいられる

何となく
そう思っていた

今日ね
先輩に告白され
ちゃった

お断りしたん
だけど 嬉しい
ものだね

でもそうじゃない
事に気づいた

カオ姉は綺麗だ

世の男性達は放って
おかないだろう

カオ姉が他人(だれか)の
ものになる…

そう考えただけで
焦燥感が募った

だから
高一の冬…

あなたが
好きです…
すごくすごく
好きです！

付き合って
ください！

それでも彼女の
隣に居るのは

僕でありた
かった…

これまでカオ姉の
傍にいられたのは
運がよかっただけだ

はい！

そして去年の冬

僕たちは
"恋人"になった

春休み

カオ姉…すきだ

私も…好きだよ 拓海

あの…カオ姉

ん？

そ その…お…

お？

ギュッ

ん…

お おっぱい触っても…いいかな

！

拓海も男の子だね

いいよ ハイ どうぞ

ぷっ

それ女の子に聞いちゃう？

ごめんっ

クスクス

そ それじゃあ…

ぽよん♡

フーッ

フーッ

ワナ

ワナ

むにっ♡
あッ♡

ぼいん
ドッ
ごっ ごめん!!

フフッ そんなに臆病にならないでほしいかな
私も拓海を感じたいし

か

カオ姉〜♡
ガバッ
ちょ コラッ 調子に…

拓海にもちゃんと私を感じてほしい…かも

あれ・・うまく
ゴリッ ゴリッ・・・
ゴムが・・
焦らないで
すごい
これがカオ姉の・・・女の人の
そんなまじまじと見ないでよ・・
ごっごめん！
ギチッ
クチュ
クチッ
じゃあいくよカオ姉・・
うん・・
こッここかな
ズチッ
クチュ
そう・・そのまま
ズチッ
う・・ぁ
ーッ
カオ姉のあそこに・・
ほっ
ほ
僕のが・・ッ
ビクッ
んぅッ
ビクビクッ
ズチュッ♡
っ挿入ッ!?

ぅあっ…
ハッ
ハッ
はっ
はっ
すごい…
きっ 気持ちよすぎて
動けな…い
別の生き物みたいに
蠢いて…
こんなの
我慢できなッ
ごごめん
カオ姉ッ
ん…っ
なに？
もう…ッ！
あっ♥

はぁ…情けなさ過ぎる…
ガーン
！
…ごめんカオ姉
な～に謝ってるの
！
グンッ
私はね…こうやって一緒にいるだけで心から幸せなの
ポフッ
大好きな拓海の匂いを胸いっぱいに吸い込んで
心がすっごく満たされてるよ
これから機会はいくらだってあるんだから
沢山すればいいよ
…ってこれだと私がエッチな人みたいだな
…カオ姉
ごっ ごめん 汗臭いよね！
ばっ
すぐお風呂入って来るよ！
あっ そういう意味じゃ…
バタン
…
その男の子の匂いが好きなんだけど…
モゾモゾ
スンスン
って言ったら変態みたいでひかれちゃうかな…

あの日以来
お昼も終わるし行きましょうか
うん
気まずくて そういったことはできてないけど

だからこそ今度の連休のデートで…！
部長！
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ
佐倉部長ー！

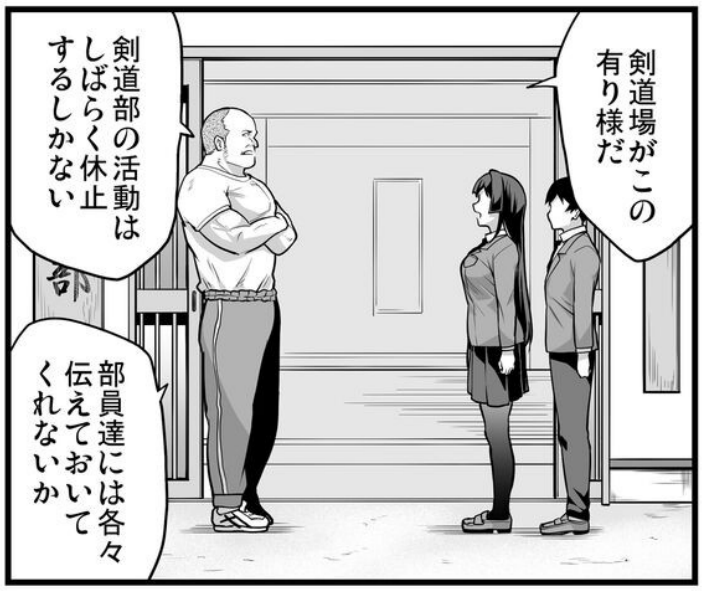
ぜぇはぁ…
はぁ
はぁ
どうしたのそんなに慌てて
あのっ…そのッ！
落ち着いて

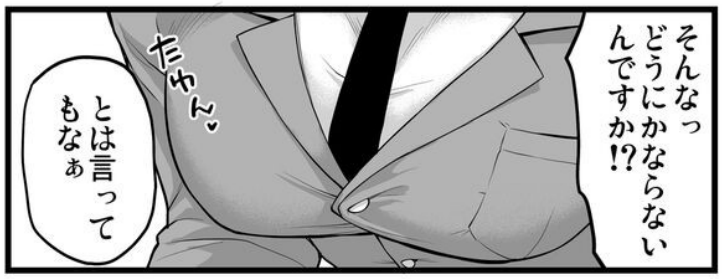
そ それが
部室が大変なんです！

先生！
タッ
お？

おお 来たか佐倉
何があったんですが？
それがな…

これは・・・
ザワ…
ザワ…
目的はわからんが昨日の夜から朝くらいにかけて
ザワ…
文武両道
何者かが暴れ回ったようで武道場が使い物にならない状態でな
ヒドい・・





よし じゃあ 今日はここまで！
お疲れ様 各自クールダウンして
明日に疲れを残さないように
はい！ お疲れさまでした!!

カオ姉 帰ろうか
いや 私は少し挨拶をしてから帰るから
先に帰っていてくれないか
そっか じゃあお疲れ様 また明日
ああ お疲れ様
スッ

ガララッ
よう先輩
ワリーワリー 遅くなって
神田君！

この度は本当にありがとう
剣道部の為に家の道場を貸してくれて…
まさかご自宅にこんな立派な道場があるとは
いいンすよ 親父が道楽で作った道場なんであんま使ってないし
いや 感謝してもしきれないよ
それより先輩に見てほしいモンがあるンすけど…
見てほしいもの？
!!
コレなんスけど…
オイオイマジか！
今日はなんと拓海がビール初体験イっちゃいま～す♪
ウィ～！
スッ…
タクミのいいとこ見てみたいッ♪
ヨッ!!
ワァ～
いけいけ松崎く～ん！
よっ 拓海ッ
飲ーんで飲んで～♪
どぃっ
おーいった！w
これは男だわw

ここれは・・

いや～この間皆でカラオケ行ったときに拓海が女の子にいいとこ見せたいのかやっちゃったみたで

こんな動画拡散しちゃったら今度は部室がどうとかいう話じゃなくなってきますね～

剣道部は無期限活動禁止？廃部？

拓海も停学か・・はたまた退学か

大変なことになるなぁ～

まぁ俺が女使って飲むように仕向けさせたんだけど・・

松崎君お願い！

私こういうの無理なんだけど・・やらなきゃハブられちゃうかも・・

助けて！

でこれを私に見せてどうしたいの？

いやぁなんか佐倉先輩と拓海付き合ってるらしいって聞いたんで一応教えておいてあげようかな～って思って

あと優しい先輩なら動画を消すお礼にお願い事ひとつくらいは聞いてくれるかな～・・と

・・お願い？

グッ…

一回だけ俺と勝負してほしいんすよ

んで先輩が勝ったらこのままここで動画は消します

馬鹿みたいな話だけど断るわけにも…

俺が勝ったらGW中だけ俺の彼女になってくださいよ

最近フラれちゃってさびしんスよ～

ま～だっすか～センパ～イ

！

集中しろ…フー…

スッ…

集中…

大丈夫どんな卑怯な手を使われようと

相手は素人…負けることはない

準備いいみたいですね

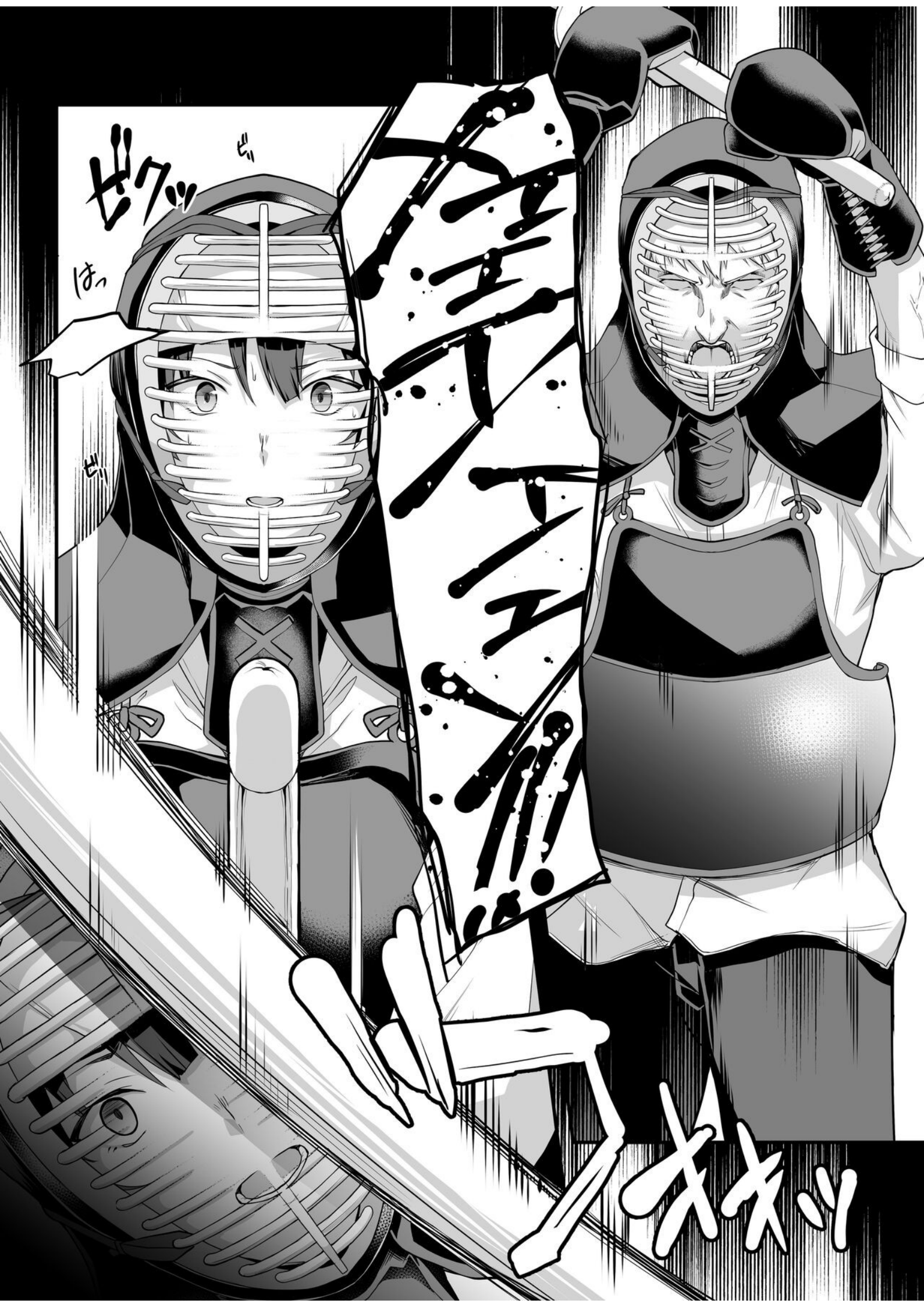
そんじゃいきますよ～

スゥ…

!!

上段!?

え…


ゼクッ
ゼ
はっ
ゼ
ズェェェ

そんな・・
負けた
・・それも
正面からの
打ち合いで・・
せ～んぱい♪
そんじゃ今日から
休みの間
俺の彼女って事で
よろしくぅ～
ちょっと
そういう事は・・ッ!!
それにあなた
剣道やって・・
親父にやらされ
てただけだよ
は～・・ンだよ こっちは
優しさで先輩の得意競技
にハンデなしで付き合
ったんすよ？
は～～・・
ん
正々堂々戦って
勝ったってのに
武士道精神？なんて
そんなもんかよ
あ～あ ショック
もう動画バラまくか
シラけたわ

いいねぇ～

キャァ!?

ばっ

プルン♡

どうせちょっとの間なんだし楽しみましょうよ

拓海とはヤリまくってんでしょ？

てか先輩下着付けてないじゃんw

真面目～w

れろぉ…

あ～ やっぱスポーツやってる女の健康的な汗のフェロモン別格だわ

レロレロ

拓海毎日これ味わってるとか羨ましいぜ

拓海は そんな事しない…

え マジ？ もったいねぇ～

俺なら毎日お願いしちゃうけどな～

グイッ

キスは…

お願い… キスはやめて

ふ～ん

まいいけどね

にしてもデッケー胸だな エロすぎ
先輩着やせするタイプ？
先輩拓海と週どんくらいエッチしてんの？
なんで・・そんな事
いいからホラ教えてよ
スリ
ホラホラ～
こいつ・・・
んっ
カリ
カリ
カリ

うわ 乳首だけでこんなグチュついたんすか？
エグw
でも指一本でキツキツだわ
流石スポーツまんこ
腰までヘコらせちゃってw
なに脚閉じようとしてんすか
逃げない逃げない
ほら 無様に脚広げてた方が
ちょっと待…ッ
ちょっ
ダイレクトにクるっしょ？
うおまたイった
先輩イキやすすぎ
おぉぉぉ～っ
んぉッ

ぺタリ…
拓海じゃない
男の子の手で…こんな
よ～し じゃあ
俺もそろそろ
はぁ
はぁ
ぐるん
――え？
気持ちよくして
もらっちゃおう
かな～
はッ
ムワッ
ムワッ
はッ
なにこれ
男子のって
みんなそれぞれだって
聞いてたけど
こんなに個人差が
あるものなの…
なぁ～に？
マジマジ見ちゃって
もしかして
拓海のと比べて
ます？
どう どっちが
大きい？
キッ
別に そんな目で
見てたわけじゃ…ッ
それに大きさ
なんてどうだって
あ～ はいはい
じゃあさっさと
しゃぶって下さいよ

これを…口に…
ハッ
ほら 早くしてくださいよ
ハッ
！
ひょこ♪
おっとすいません 生理現象でw
ひょこ♪
ほ～ら先輩 あと少し もう少しですよ～♪
ひょこ
ふる
こいつわざと…
ひょこ
ふる
おほっ♥
ぱぁぁぁっ♥
釣れたw なんつって
ンッ
ちんぽ追いかける先輩可愛かったッスよ
バカにしてる…
じゅるるるるるる♥
あ～咥えてるだけじゃなくて ほら啜って啜って
ぶぢゅぢゅ
ちんぽ全体の脂も舐めとって
今日からはこれが彼氏ちんぽなんだから
ぺろぺろ
れるれるれるれる
テラッテラのかっこいいちんぽに仕立ててくださいよ
ムワ
ムワ
あ～いいですよ
ぅぅ…なんて濃い臭い
ドチュ♥
ドチュ♥
れるれるれるれる
そうそう根元の臭い濃くなってる部分も丁寧に…
先輩 ちんぽワックスの才能ありますよ
ムワァ

先っちょだけちゅぽちゅぽするのも
初々しくていいっすね～
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
・・いいんですけど
ちょ～っと刺激が足りないっスね
ぢゅるる・・・
ぢゅるる
モニュ
拓海みたいな短小はどうか知らないっスけど
長チンのしゃぶり方は・・
ガシッ
!?
こう！
喉奥の粘膜まで使った長いストロークの方が気持ちいいんすよ
ぶぢゅん
ずぢゅるるる
ぐぢゅぢゅ
んぐぐ
恋人期間の間に喉イキできるようになりましょうね先輩
苦し・・・ッ
ぶぢゅるるる
んぐぐッ

あ～キモチイ
やべ
もうイキそ
ずちゅ
ずぢゅ
喉奥に射精きますよ佐倉先輩
えっ
射精る
…って!?
あ～射精る
射精るッ
嫌ッ
ちゅぽん
ってコラ
逃げるな！
逃げんなって！
ちゃんと
口拡げろ！
ぢっ～ッ
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ

っし 今日は ここまでにしとき ましょうか

…

先輩がまき散らしたイキ汁やらの掃除は頼みますわ

明日皆に見てほしいってんなら別っスけど

GWはまだ始まったばかりっすから この調子で連休中の恋人役お願いしますよ

明日もまた

ぐしゃ…

…拓海

佐倉 セ～ンパイ♡

ッ!

七ッ!

ハッ

ハッ

八ッ!

ハッ

九ッ!

ハッ

四十!

トッ

トッ!

トッ!

ヤァー!!
カッ
ダンッ
ダンッ
ガッ
カッ
ヤァッ!!
ダンッ
ぼ〜〜……
うおまたイった
ぼ〜ら先輩 あと少し もう少しですよ〜♪
こいつわざと
ぐリ…

カオ姉
ぜクッて
ちょっといいかな

今日はなんかずっと上の空だったけど

何かあったのかなって

あいや何もないならいいんだ！

…

ただ…その僕なんかじゃ全然頼りないかもしれないけどさ

ふる

悩みを聞くくらいなら

ぎゅっ

できるから

ううん大丈夫

初日だからって昨日ちょっとハリキリすぎて疲れちゃっただけ

拓海に心配されるようじゃあたしもまだまだだ

気を引き締めなおさないと

ぐっ

ガララッ

それじゃあまた明日！

あ…うんまた明日

ふッ
んッ
んぼッ
ちょっと・・
せめて 汗くらい 流させて
ちんぽにギンギン ヒビくいい臭い だぜ？
だ～め♡
・・そんなに 嗅がないで
こんな臭いふりまいて 部活してたら
男子部員たち皆 射精してるんじゃ ねえか？w
あなたと一緒に しないでよ
男なんてみんな 同じだって
ゼッテー男部員たち皆 佐倉先輩の臭い思い 出して
胸揉み潰したり 腋しゃぶる妄想で シコってるってw

そんじゃ今日も徹底的におまんこちゃんをほぐしていきましょうね～

ちょ ちょっとこんな恥ずかしい恰好：

恋人期間も短いし

ちゃ～んと忘れられない思い出にしていかないとな

ムワ

ムワ…

ぱっ

て 嫌がってる割にぐっちょぐちょじゃん

ひょっとして俺とのエッチ楽しみにしててくれた？

：そんなわけないでしょ

おぉ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

ヌチュ

んぁっ

あっ

んっ

え～ 嫌々かよ～ 折角だしもっと楽しもうぜ

おッ

くちゅ

ぬぢゅ

くちゅ

ほっ

こっちの口は相変わらず素直にしゃぶりついてきてかわいいのに

深いとこもいいけど

こういう浅いとこカリカリすんのキモチイイっしょ

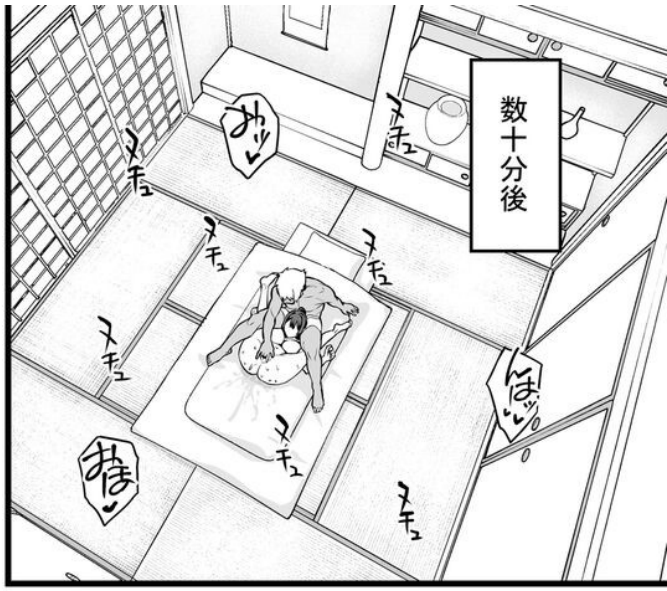
ゼクビクッ

コリュ

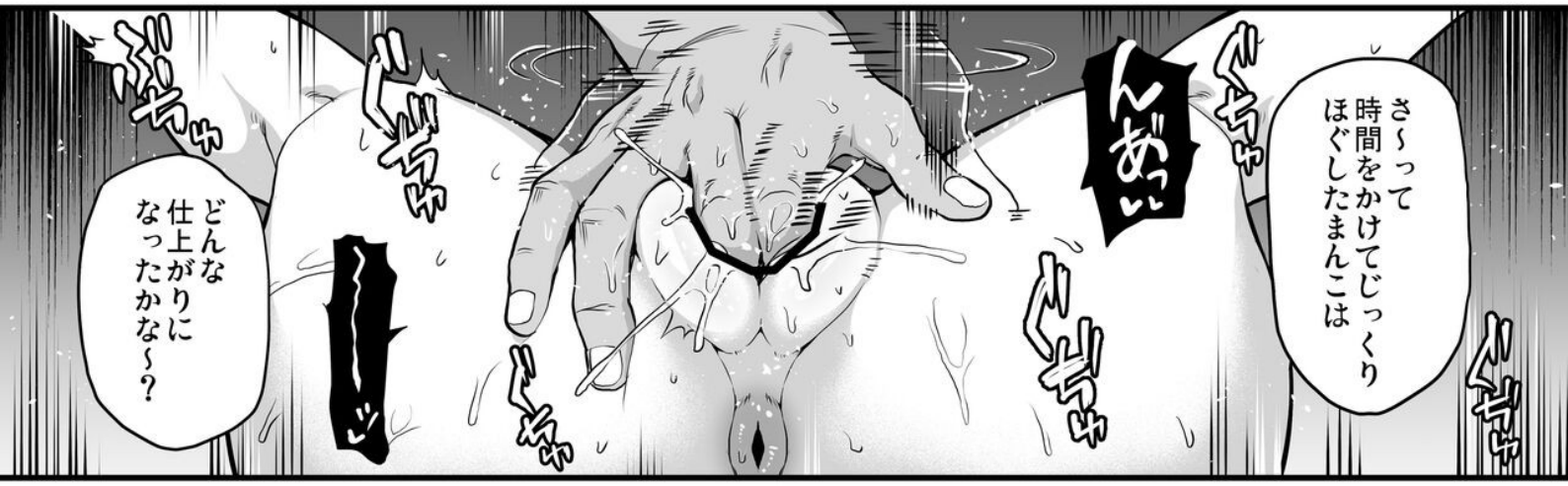
コリュ

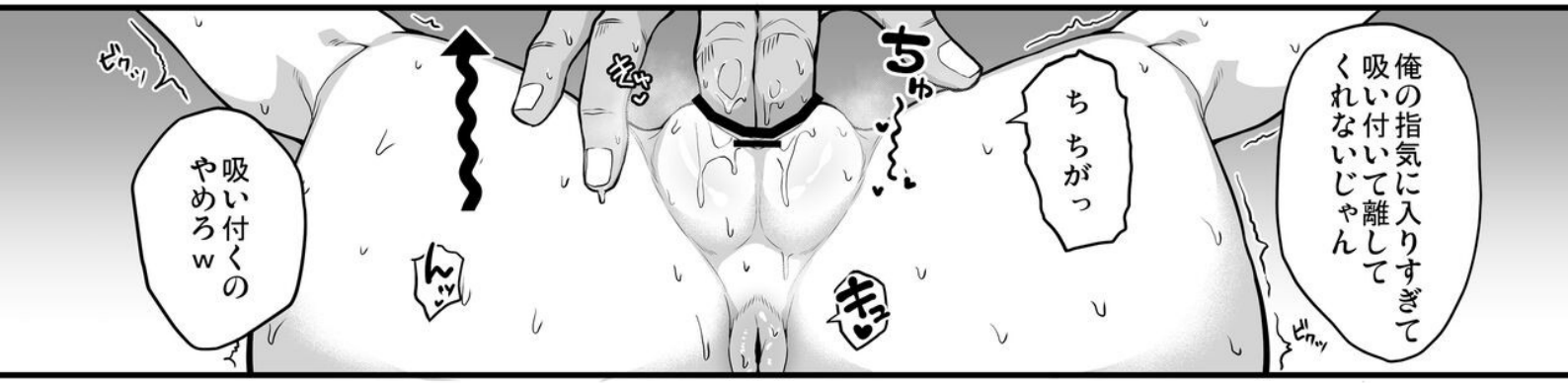
コリュ

んぉッ


数十分後
ほッ
おッ
おほ

先輩
嫌がってた割にもう布団ぐっしょぐしょっすよ
あッ
んっ


さ～って時間をかけてじっくりほぐしたまんこは
どんな仕上がりになったかな～？
んあっ
ぐちゃ
ぶちゅ


俺の指気に入りすぎて吸い付いて離してくれないじゃん
ちちがっ
吸い付くのやめろw
ちゅ
キュ
ビクッ

うはw スゲエ顔
部員の前で見せたら全員幻滅しながら勃起射精するぜ
皆に見られ…
んおぉ
ちゅぽん
ぽ
かぁ
ストォ…
ホヤ
ホヤ

ホラ 先輩が汚した指でしょ掃除して

ちゅぱ

ちゅぱ

や…やっと終わった

な〜に自分だけ満足そうな顔して終わろうとしてんすか

ぼろん♡

ぁッ

今日は最後までイキますよ恋人ラブラブセックス♡

ほんとにおっきいんだ…

ぼ〜…

拓海(すきなひと)の汗の匂いがすごく好き…

そう思っていたけど

鼻にツンとくるこの強い雄の臭い…

すー〜…

すー〜

モワッ

スンッ

スンッ

スゥ〜

スゥ〜

レロ♡

レロ♡

レロ♡

レロ♡

レロ♡

レロ♡

レロ♡

レロ♡

すー〜♡

はー〜〜♡

こういう男の人の臭いで

すごく興奮している自分がいる…

わたし…変態なのかな?

ふッ♡

んッ♡

おっほ
先輩もその気
じゃないっすか♪

あっ

んッ

ぶちゅるるるるるるる

ちゅ

ちゅ

ぢゅ

ちゅ

ちゅるる
ちゅるる

ぢゅる

ぢゅる

お礼に俺も
愛情たっぷりの
まんしゃぶで
お返ししちゃお

チン

あ…っ

おっ 自主的
タマ舐めで精液
促進運動なんて

ムワ

ムン

れろ

れる

れろ

れる

れろ

れる

れろ

れる

やっぱり恋人には
献身的なんすね
いいお嫁さんに
なりますよ

ちょっと
夢中でしゃぶり
つきでしょw

ビクッ

ちゅる

ちゅうううう〜〜〜

ちゅる

タマの脂もシワも
なくなっちまうw

あ〜 愛情感じる
丁寧なタマしゃぶ
愛情感じるぅ〜

ジクジク

精子ぐんぐん
つくられて
いってるわ

ムン

ムワッ

ぢゅ

ちゅる
ちゅる

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ちゅる
ちゅる

やべッ 先輩気持ちよすぎて もう射精(イ)くわ

ちょっと口(くち) まんこにするけど 我慢して下さいね

心配 しなくても

ちゃんと先輩も 気持ちよくして あげますって

ふ～ 気持ちいい♪

あ～ 射で精る!!!

それじゃあ いよいよ恋人(期間限定)になっての初セックス いきますよ?

先輩のハジメテ 上書きしちゃいますからね~♡

大丈夫

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ビクッ

ぱぁぁ♡

ほ~ら先輩 拓海との大切な想い出(はじめて)

ちゃんと身体が…

ヤケドしそうな亀頭の熱さ 感じます?

むぢゅ

ぜク♥

にィィィ♥

挿入りますよ~ ゆ~っくり

…ふッ

ぬちゃ

ぬちゃ…

心が覚えてる

どどど…♡

んッ

ややっぱり ちょっと待っ…

あッ

ゆ~っくり…

覚えて…

ほっ

おッ

にゃぷ…ぷぷ

ぬち…ぬちち…ぬち

ビクッ

ぬちゃ~~♥

ゆ～～っくり♡
ぬぬ～～ぎゅる…る…
ぎち
みぢぢ
ぎち
みぢ
ぬぼえ…
ビクッ
ビクッ
く…ぅッ
は～～～～
…全部挿入りましたよ 先輩
ツ
ツ
ツ
フゥ――――
ヤッベ…♡
ギュッ
なに…これ
私 今…どうなってるの
ぶちぶぢ
みぢ♡
ギチ♡
みぢ♡
息が…ッ
ぼッ
はっ
あ～～ 先輩のまんこぴっちりちんぽにまとわりついて
ぬぢゅ～～～♡
ぢぢ♡
ぢゅ♡
ぢぢ♡
きっもちいい～ 深さといい俺のちんぽと相性バッチリっすよ

数十分後

もう何十分も密着したまま
彼はほとんど動かなかった

身体が溶けあってしまったかのような感覚

もうどこまでが自分の身体かわからない

拓海の為にもこんな男なんかで絶対に気持ちよくならない

そう思っていたのに…

たまにこうやって腰を押し込んで子宮を圧迫して来る

それだけで私の意識は飲まれそうになる

…まだ射精しないの

キモチイイ…

そう感じてはいけないのに

身体が心が満たされていく…

心地いい…

あ？
メェエン！
ヤァアア！
まだ誰かいんのか？
ェェェェン!!!
はっ
カオ姉 やっぱり何か悩んでた
はぁ
はぁ
少しでも早くカオ姉に追いつくんだ
拓海…
カオ姉に見合うよう頼ってもらえるように…
はぁ
はぁ
自分の彼女がちんぽブチ込まれてるってのに
ギッ
呑気なやつだぜ
ぐぃッ
ぐぃッ

彼氏の声聞いてキュンキュン締め付けちゃって
背徳感で興奮してんすか？
な・・ッ
お前に対する怒りで力が入っただけで
そんなことあるわけ・・・ッ
ビクビクッ
ばるん
な、ほぉおおおおおぉ!!?
なんか 俺のちんぽでイかないように頑張ってたみたいだけど
トドメは彼氏に刺されたなw
雑魚まんこ説得力なさすぎw
ヤァァァァァァ
ナニ・・コレッ
スゴ・・ッッ
我慢してたら我慢した分だけ
反動デカいんだぜ
イキっぱなしで戻ってこれねえだろ？
んおッ!!!

ほら ベロ出して ベロ
しっ
！
…キスは
キスはダメだって…
へ～凄いじゃん
へ…
じゃあ俺も本気 出しちゃおっかな～♪
ほ…本気？
や…やめ
オラオラオラオラァ!!
ばちゅん
ばちゅん
ばちゅん
ばちゅん
ぶちゅん
ぶちゅん
ぶちゅん
ぶちゅん
ぶちゅん
ぶちゅん
おぉぉぉッ
おッ
ほッ
ほぉ
んッ

今から気持ちいい粘膜接触べろちゅーしますけどぉ

ぶちゅん♥

ぶっ♥

ぼッ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱちゅん♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱちゅん♥

ぱんっ♥

ぱちゅん♥

ぱちゅん♥

ぐちゅ♥

嫌だったらちゃんと止めるんでッ！

ちゃんと拒否ッて下さいね～

はぁ はぁ…♥

レロォ～～♥

…ダメ

れろ♥

らめぇ…

れるれるれるれろれろ♥

ぢゅる♥

れろ♥

すごい…男子の大きな体

あ～イきそうだ

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぶちゅっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

ぱんっ♥

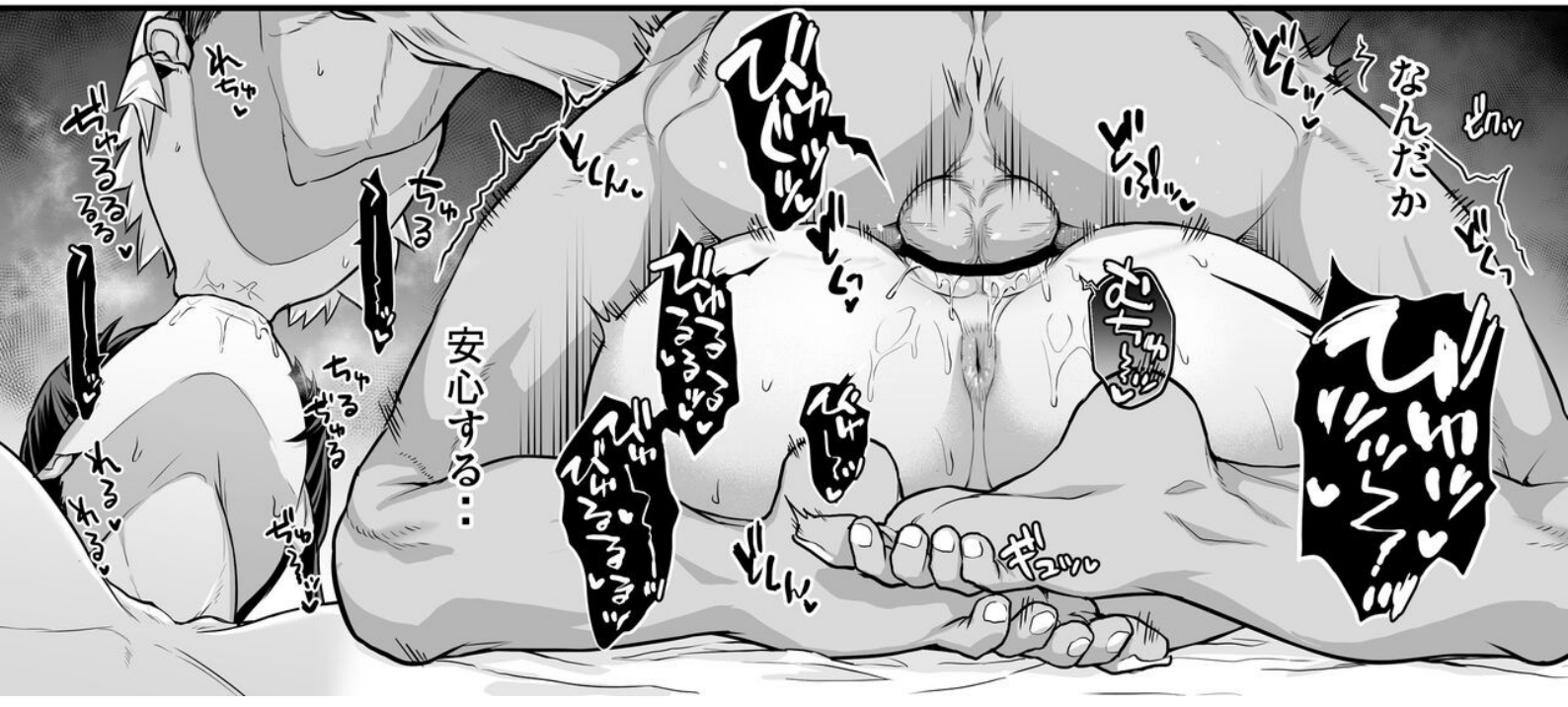
射精くっ

射精くぞ佳織

全部覆われちゃってる

守られてるみたいに…

れろれろれろれろ♥


なんだか
どくっ
どくッ
どくッ
どくッ

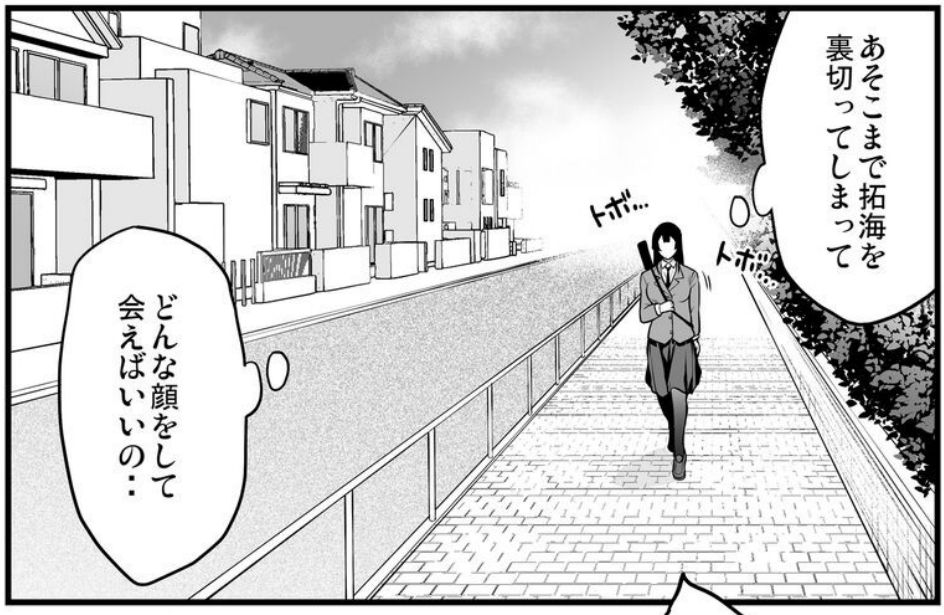
ふ～ッ
よっ…と
ぎゅ～～～…
ぬぽんッ
ぐちゅぽっ
ぐぷッ
ぐぷッ
おっ
ハッ
ハッ
…先輩のまんこ
俺のちんぽに
フィットしすぎ

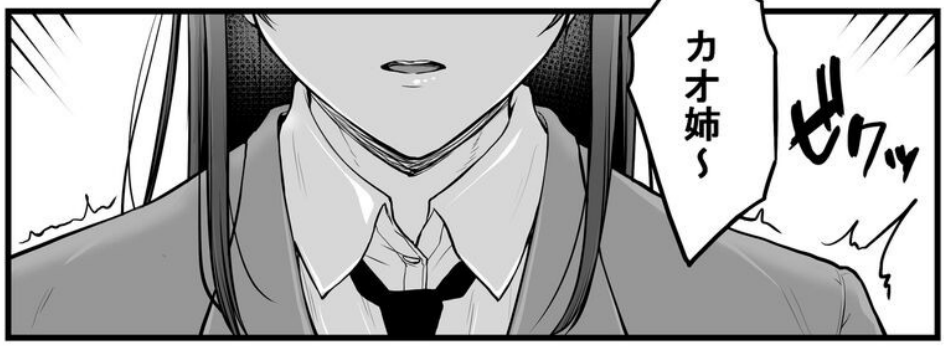
先輩
相性よすぎて 俺
ちんぽ萎える気配
全然ないんスけど…
ぶるッ
ぶるッ
ぶちゃ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ベチン
ベチャ
どうします？
…

ムワッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
れろれろ
れるれる
へへッ…

ぱん
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ
ぱんッ
ぱちゃ
ぱちゃ
あぁんッ
おまッ
イくッ
イくッ

ズーン
私・・最低だ
結局あの後気を失うまで何度も・・・


あそこまで拓海を裏切ってしまって
トボ…
トボ…
どんな顔をして会えばいいの・・


カオ姉〜
ビクッ

おはようカオ姉今日も早いね
お おはよう
知ってたカオ姉？小学校の頃通ってたクラブ
荒屋先生まだやっててね あの頃のままだったよ
そうなんだ
あの頃からお爺ちゃんだったけど・・

ごめん!!
ダッ
私準備があるから先に行くね！
あっ うん・・

ザワ…
カオ姉？

GW3日目

佐倉先輩知りませんか？

休憩じゃないかな？

その日から私の日常は大きく変わった

彼は部活中にも身体を要求するようになった

は～くっせえな

なんて臭いだよ

あ～イキそうだわ

ほらもっとパイ圧高めて

イクッ…！おお…

…ッ！

このまま部活戻れよ

今日はずっと胸に俺のザーメン抱いて練習な

そして夜には彼の部屋で…

ごめん練習再開しようか！

ハイ！

なんかエロ…

GW4日目

腕が上がりすぎてる！

もっと面の位置を意識して！

ハイ!!

ハイ！

昼間部員を叱咤鼓舞したその口で

いいっすよ先輩♪

丁寧なドリルホジり♪

夜は彼のお尻の穴を舐めさせられ

おっふ♡

部活でかいた汗は全て

彼の性欲を満たす為だけのフェロモンとなり

今日も早いねカオ姉

部長だものそれくらいはね

もう拓海との部活も・・・生活のすべてが彼に塗りつぶされてしまっていた

とうとうこの日から

今日からここに泊っていけ！

いいな！

セックスした体で部活でろ！

彼の部屋が私の帰る場所となった

GW5日目

ホテル(こんなとこ)の前で突っ立って男にスッぽかされでもした？

いや・・ですから

既読 23:31

ユースケ

今日

今日は部活終わったらホテル前集合で

ヨロっす

9:50

既読 12:05

いいじゃんワンナイホラいこいこ♪

ちょっやめて・・・ッ

ウソ この人力凄い・・・ッ

ガシッ

どっ

は、

あの～

ああ!?

ドン

え～ 俺と一緒に入ろうよ そんなやつよりよりさ～

いえ 待ち合わせているだけで・・

ウチのカノジョに

じり・・・

なんか用っスか？

ッ

チッ なんでもねえよ！

ヤバッ

いや～ 遅れてすんません

ヒラヒラ

ズ

んじゃ 行きましょうか

松崎君
はぁ
はぁ
！

おっ どした 佳織

ホテルだからか 今日は 積極的じゃん

…別に

最近部活だけじゃなく 夜には道場の方にまで 顔を出して

やる気が 溢れてるね

荒屋先生 すいません 場所お借りして

目標でも できたかい

あなた 長いから

…ただ 早く 済ませたいだけ

目標 というか …ただ

うん？

大切な人の 悩みひとつ

聞いてあげられる くらいには 強くなりたいな…って

ほら 折角の長チン なんだからもっと ストロークつけて

早く終わらせ たいんだろ？

そして恋人期間が終わるGW最終日

私はコンビニに呼び出されていた

佳織との恋人関係も今日までか～

寂しいけど約束だしな

ここ数日ヤリすぎでゴム切れちまったから

ワリぃけど一箱買ってきてくれよ

袋は要らねえから

なんで私が・・

言葉では否定していても彼に対する抵抗感はほとんどなくなっていた

すみません お会計・・・お願いします

ハイ

袋お付けしますか？

うわ こんな娘がゴムとかエッロ・・

しかもすぐ使うってか？

いいえ そのままで・・

あれ カオ姉？

ゼクッ

嘘・・・

偶然だね

なんでなんでなんで・・・ッ！

か…カオ姉!?

ちょっえ!?

ダメ

一体…

ん?

え

コレって

カオ姉…まさか

001

きょ今日の為にかな…

えへへ

タッタッ

タッ

ニィ…

へぇ~…

どうしよう 拓海に…見られた

もう…

いやぁ まさか 拓海が来てる なんてな

ギュッ

ヌチッ ヌチッ

大丈夫だって バレてねえから

れろぉ…

れろ…

でも 彼氏の前で 浮気相手とのゴム 買うってのも興奮 しただろ？

レロ♡

そんなわけない でしょ…ッ！

ムニィ♡

さぁて ゴムも買えな かったし

ス…

ゼクッ

最後はパーっと ナマでヤるか

え…っ

なっ なんで ホテルのゴムを 使えば…っ！

ギュッ

は？お前も 知ってるだろ

ここのゴムじゃ 俺のサイズに合わ ねえって

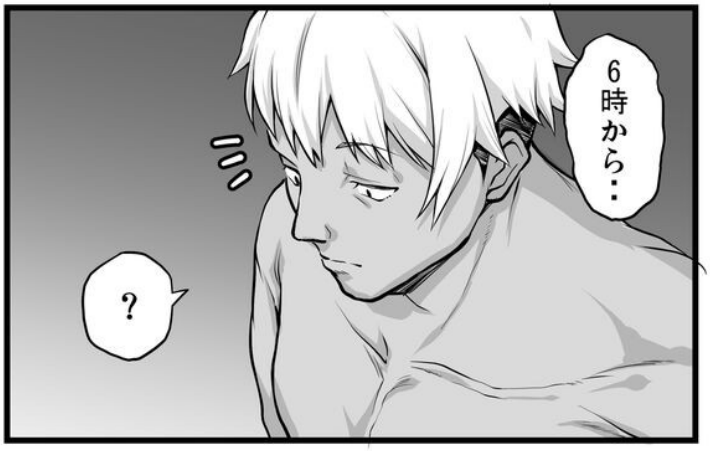
ヒラ ヒラ

そもそもよぉ 買わなかったの お前だろうが？

ビ…っ

でも…っ

なぁ…最後なんだぜ？
いいだろ？
ダメ…
それにナマはスゲェぜ
ゼッテー気持ちいいって
ダメ…
このちんぽの熱と脈ハラに感じるか？
この熱が直にまんこに染み込んでいくんだぜ
こっからよズルズルズル～っとゆっくり挿入ってって
ゴムで邪魔されてないカリがぞりぞり膣内擦り上げてよ
最後は子宮にズッポリハマって
ダメ…
息できねえくらい子宮口グリグリ押し上げられるんだよ
な聞いてるだけでマン汁ダラダラだろ？
最後はゼッテー膣外に出すからさ…
頼むよ…佳織♡



拓海との久しぶりのデートの日なのに

何やってるんだろう私・・・

一回だけ・・・一回だけだから

サイテーだな・・・

絶対外に射精(だ)してよね

ギュッ…

わかってるわかってるって

佳織は余計な事考えなくていいからよ

ヘヘ…

初めてのナマちんぽの感触に集中してなって

時間があればケツ穴も開発してやりたかったけど・・・

ん～アナルうんまw

臭いもすげえな・・メス臭が濃すぎんぞw

ちょっとそんなところ・・嗅ぐなぁ!!

まあいいか

そんじゃ人生初の生ちんぽ

イくぞ 佳織

ズッ…

そうら 先っぽ 入ったぞ～
え
く…ッ
…ッ
なに
すっげ いつも 以上に
まんこじゅっく じゅくじゃん♪
ツ
ツ
なに…これ
なに…これぇ
ナマちんぽ…
すごぉ♡
オラ これで 生チンの全部 収まったぞ？
おっ？
どうだ？
おほ
おっ
おっ
んおっ

あ～やっぱナマはいいわ
ずちゅ
ぶちゅ
ばちゅん♥
ぬぢゅ
ぎゅッ
ちんぽに伝わるヌメり具合つぶつぶの感触が全然ちげぇよ
ぎゅうッ
ナマすごい
ナマすごい!!
ナマすごい
でもダメ気持ちよくなってちゃ
ばちゅん♥
パン
これが最後の1日
我慢するの…
ぶちゅ
ぶぢゅ
ぶぢゅ
ぶぢゅ
ぶぢゅ
ぶぢゅ
ばちゅん♥
ばちゅん♥
ばちゅん♥
これを耐えてコイツと縁を切って
拓海の所に帰るん…だ
ドッ
オラ何声我慢してんだよ!
パンッ
パンッ
ぐっ
折角のナマだ声出した方が絶対気持ちいいって
パンッ
ビクッ
ゲイッ
おっやっといつもの下品な声が戻ってきたな
ほぉ
おっ
ほぉッ
おっ
ほぉッ
おっんぉッ
我慢なんかするなよ勿体ない
ギュッ

あ～～気持ちよすぎて我慢できんわこれ
射精るわ
思いっきり膣内にブチまけるわ
えっ!?
だっダメ…ッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ずちゃ
ずちゃ
はっ
ダメじゃねえよw こんなに物欲しそうに吸いつきやがって！
膣内で射精すからいいな？
だダメダメダメッ絶対だめぇ！
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅん
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぎゅぅ～～～
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ

はぁ～名残惜しいな佳織との最後のエッチがこんな中途半端なんて
このまま力任せにデカケツにピストンしまくって
無遠慮に子宮ドスドスノックして
ちん先子宮口にメリ込ませてよ
ゼロ距離でブッ濃いザーメン流し込んだらさぞキモチイイだろうな
？おいおいなんだよ
ダメなんだろ？
そんなヘコヘコ腰動かしたら射精ちまうぞ？いいのか？
…
いいんだな？
…ダメよ
…から
あ？このままナマちんぽブっ挿入していいんだな？
…ッ
いいからぁ…
膣内射精許可いただきました～！
好きだぞ佳織
あ～もう駄目だ射精る射精る射精る

お〜〜〜一発でアタリそうなブッ濃いのしこたま射精る〜〜〜!!
ブルッ
おぉ♡
おぉぉ♡
ビュ〜〜〜
ビュ〜〜〜
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ほぉぉ♡
ほっ
ゼクッ
ゼクッ
やっべ〜射精とまんねぇ
ゼュッ
ゼュッ
ゼュッ
ゼュッ
最後の一滴まで子宮で吸い取ってくるじゃん

そこからはもう
理性というタガが外れ

生殖本能を剥き出しにした
お～めっちゃ溜ってたな
まんこから射精してるみてぇw
一匹の雄と雌がいるだけだった